

かめおか



市議会だより



No.199

亀岡市観光マスコットキャラクター
明智かめまる

2024年(令和6年)1月31日



亀岡猟友会の皆さん
昨年末、猟犬やドローンを駆使した
捕獲作戦がなされました。



女性会員も増え活躍中！！



鳥獣被害多発！！
どうする！？
対策経費含む
25・2億円の補正予算可決
一般会計



かめまるくんと しんがくんの 議会とーく

《12月議会トピックス》

暮らし応援の補正予算が可決されたよ

最近、熊の出没情報が多いね。イノシシや鹿による被害も後を絶たないみたいだよ。



亀岡市観光マスコットキャラクター 明智かめまる

補正予算は、ほかにどんな内容があったの？



市民応援の予算だよ。主な内容は次のとおり。

- 京都市内初「自転車用ヘルメット購入費助成」
- 「かめおか応援クーポン」(第7弾)
- 市役所の基幹業務システムの移行

[6ページへ]

補正予算以外には、どんなことが決まったの？



住みよいまちづくりに向け、次のような条例が改正されたよ。

- 公立の保育所・幼稚園の3園を「子ども園」に移行
- 国民健康保険に加入する子育て世帯の産前産後期間の保険料免除

[6ページへ]

市民福祉の増進に向け、さらに改革を進めようとしている議会が、どんな活動をしているのか、もっと知ってほしいね。



「市民の声でより良い議会に」議会は、より開かれた議会、提案する議会を目指して議会改革・活性化に取り組んでいるよ。

市民の声でより良い議会に

新規

「亀岡市議会モニター」を募集 [3ページへ]

継続

街頭インタビューを実施 [4ページへ]

市長に政策を提案

○「学校給食に係る提言」
○「地域公共交通計画策定に対する提言」 [5ページへ]

[5ページへ]

市民力でよりよい議会に

市民参画で議会改革

市議会モニターを募集します



市民参画による新たな議会改革の取組がはじまります。

議会活動に市民の意見を反映させて、円滑かつ民主的な議会運営を推進するために「市議会モニター制度」を導入します。議会運営委員会が先進都市の行政視察を行い、仕組みや運営、その効果について調査・研究と議論を重ねた末、募集要項を以下のとおりまとめました。モニター

に選ばれた方には、議会運営について、傍聴・視聴、参加いただき、率直な疑問や意見を出していただきます。積極的なご応募をお待ちしています。

募集人員

◆4名(ほかに団体推薦のモニターを予定しています)
応募いただいた方の中から選考で決定し、令和6年3月末を目途に結果を通知します。

応募方法

◆所定の応募用紙に必要事項を記入いただき、令和6年2月15日(木)から同年3月15日(金)までに(必着)議会事務局に提出(持参、郵送、FAX、電子メール)してください。*持参以外の方は提出したことを電話にて連絡してください。

申し込み・問い合わせ先

まずはご連絡ください

◆亀岡市議会事務局
〒621-8501
亀岡市安町野々神8番地 亀岡市役所7階
TEL 0771-2515051
FAX 0771-2519600
メールアドレス gikai@city.kameoka.lg.jp

応募用紙は、「1」から

特集!
さらなる議会
活性化へ①

さらに提案する議会へ

政策提言で未来をカタチに

より開かれた議会へ

市民の声を出発点に

街頭インタビューを実施



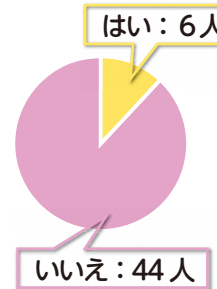
市議会では、市民の声を今後の議会活動に生かすため、テーマを設定し、街頭インタビューを実施しています。今回は昨年11月12日に、食フェスが開催されたかめきたサンガ広場周辺で「議会」をテーマにシールアンケートとインタビューを実施しました。

議会活性化につながる多くのご意見をいただき、広報広聴会議は、それらが具体化できるかについて速やかに検討していきます。

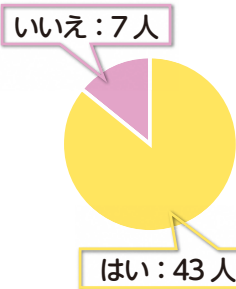


シールアンケート結果

議会の傍聴をしたことはありますか?



市議会だよりを知っていますか?



アンケートに関連した意見

- 議会だよりは読みやすくなったので必ず読む
- 議会の様子をわかりやすい言葉で伝えている
- 議会を傍聴できることを知らなかった
- 傍聴したいが平日であり難しい
- 議会活動について SNS でもっと発信を など

その他いただいた声

- 市議会へ**
- 議員ってどんな仕事をしているの?
 - 議会へ気軽に意見を出せる環境を!
 - 市民からの意見の行方を知りたい
 - 議会へ足を運ぶのはハードルが高い
 - 若手議員も多く子育ての相談など、共感してもらって嬉しかった
- 市へ**
- ポイ捨て削減効果の検証が必要では
 - 子育て同様、高齢者へも配慮を
 - 大型店、モール街、アミューズメント施設などがあればいい
 - 交通が不便だと若者は戻ってこない
 - エコマルシェの事業効果は? など

インタビューにご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。市議会だよりを多くの方に読んでいただき、評価もいただき、今後も紙面改革に取り組んでまいります。議会の傍聴は少ないですが、行ってみたい、もっと知らせ、平日日中限定では... などのお声を前向きなご意見ととらえ、議会改革・活性化につながる具体化が可能かどうか、さっそく検討して、議会全体で提案できるようにしてまいります。

市長に提言書を提出



亀岡市議会は、さまざまな政策を市長に提案して、市の進むべき方向性を示しています。

常任委員会、特別委員会による、日頃の調査・研究活動や先進地行政視察に基づく政策提言、議員有志で結成した政策研究会による、研究の成果をもとにした政策提言などを行っています。

今回は、学校給食と地域公共交通について提言を行いました。

これまでに行った議会の政策提言の一例

★ 子どもの権利に関する提言
(環境市民厚生常任委員会)
↓ 「子どもの権利条例」の制定

★ LGBTQ+政策研究会の政策提言
↓ 申請書等の性別記載欄の削除や、相談の充実などの施行と予算化

学校給食に係る提言

総務文教常任委員会は、11月27日に、市長ならびに教育長に「学校給食に係る提言」を行いました。学校給食を推進する上で、

- ① 手法の組み合わせや多様な選択肢を検討して本市にふさわしい最善の方向性を示すこと
- ② 食育の理念に基づき、給食を教育の一環と捉えて推進すること
- ③ たくさん食べられるような魅力ある給食とそのための環境や人員を確保すること

の3項目について、提言書をもとに、意見交換しました。

提言書の内容はこちらからご覧になれます。



地域公共交通計画策定に対する提言

市民の誰もが安全で安心して移動できる公共交通を確立するため、調査・研究を進めている公共交通対策特別委員会は、12月18日に、市長に対して、「地域公共交通計画策定に対する提言」を行いました。亀岡市地域公共交通計画(令和6、10年度の5か年)の策定に向け、検討が進められている中で、

- ① バス交通の利便性向上
 - ② 持続可能な地域主体型交通の体制構築
 - ③ 他の施策や民間との連携
 - ④ 運転士不足に対する施策
 - ⑤ 地域公共交通の連携強化
 - ⑥ デマンド交通やライドシェアなど、新たな地域公共交通施策の調査・研究
- の6項目について、提言書をもとに、意見交換しました。

提言書の内容はこちらからご覧になれます。



学校給食に係る提言書提出
(総務文教常任委員会)



地域公共交通計画策定に対する提言書提出
(公共交通対策特別委員会)

本会議での討論

※討論の内容はこちら



Table with 3 columns: 議員名, 件名, 賛成/反対. Lists various budget amendments and their status.

全員賛成で可決した議案

議案の賛否の状況はこちら



Table with 3 columns: 付託先, 件名, 結果. Lists decisions on various budget items and administrative matters.

賛否の分かれた議案

Table with 3 columns: 付託先, 件名, 結果. Lists decisions on budget amendments that were not unanimously approved.

人事関係 ○次のとおり人事議案に同意しました。教育委員会委員 野々村 誠一氏 / 川関財産区管理委員会委員 4名

総務文教常任委員会

一般会計補正予算(第5号) 可決(賛成多数)

○自転車用ヘルメット購入費を助成

交通安全対策経費

51万円増

自転車乗車時のヘルメット着用を促進するため、補助金(半額補助、上限5千円)を創設する。

【主な質疑】

○京都市内での補助金の状況は。

○府内自治体では初

○つながる自治体DXの推進へ

電算管理経費

781万3千円増

市役所の基幹業務システムを、国が定める標準仕様に基づいたシステムに移行する。

【主な質疑】

○基幹業務システムの具体的な内容は。

○住民基本台帳、印鑑登録、選挙人名簿管理、固定資産税、個人住民税、法人住民税、軽自動車税、国民年金、

期待できる。

環境市民厚生常任委員会

○公立3園が「こども園」に移行

亀岡市立認定こども園条例及び亀岡市立保育所条例の一部改正 可決(全員賛成)

多様化するニーズに対応し、子どもの健やかな育ちを支援するため、別院保育所、保育所及び市立幼稚園を「山の自然こども園別院」「保津こども園」「亀岡こども園」としてこども園に移行する。移行に合わせて、

2つのこども園で低年齢児の定員(保津こども園 0〜2歳児、亀岡こども園 満3歳児)を増やし、新たに保津こども園では0歳児保育と一時保育事業、亀岡こども園では満3歳児保育を行う。

移行時期 令和6年4月1日 山の自然こども園別院 令和7年4月1日 保津こども園 亀岡こども園

○産前産後期間の保険料免除

対象 亀岡市国民健康保険の被保険者で令和5年11月1日以降に出産する(した)方

減免期間 出産予定日又は出産日の属する月の前月から4か月間

減免額 出産する被保険者にかかる、令和6年1月以降の対象となる期間の所得割額と均等割額

子育て世帯の負担軽減や次世代育成支援等の観点から法改正が行われ、国民健康保険に加入している方が出産した場合、産前産後期間に係る所得割額および均等割額を減免する。

産業建設常任委員会

一般会計補正予算(第5号・第6号) 可決(全員賛成)

○鹿の捕獲が急増、狩猟講習を支援

鳥獣対策事業経費

546万3千円増

農作物に被害を及ぼす鹿などの捕獲要請・捕獲数が急増したことによる経費を増額する。また、捕獲等を行う担い手を育成するため、狩猟講習会受講補助金の経費を増額する。

【主な質疑】

○講習会はどのような方が受講したのか。

○若年層や女性を含め、幅広い方が受講されている。

○受講料の補助率などを拡充しては。

○応援クーポン第7弾2月スタート

商工業振興対策経費

1億9700万円増

物価高騰の影響を受ける事業者と市民生活を応援する、1世帯当たり5千円分の第7弾かめおか応援クーポンを2月から配布する。

【主な質疑】

○コロナの影響が長引いているタクシー事業者でも利用できるのか。

○第6弾ではタクシー事業者からも利用可能店舗登録があった。

○燃料費も高騰しており、事業期間は寒さ厳しい季節であるため、灯油などの購入にも利用できるのか。



市政を問う

傍聴のご案内とインターネット中継

亀岡市議会の本会議を議場でご覧いただくこと(傍聴)ができます。

- 本会議当日に市役所 8階議場までお越しいただき、傍聴届に住所・氏名を記入していただくだけで傍聴できます。
- 手話通訳などをご希望される場合は、会議の1週間前までに議会事務局にご相談ください。

◆発熱されている方、体調不良の方は傍聴をご遠慮ください。

12月議会では、22人の議員が一般質問(※)を行いました。その主な問答の要旨について各議員の要約原稿を掲載しました。(文責は各議員にあります。)なお、他の質問項目については、亀岡市議会ホームページでご覧いただけます。(※)一般質問とは、議員が市の行政全般にわたり、執行機関に対し、事務の執行状況や方針などを質問することをいいます。議長は、一般質問を行いません。

※インターネットでも本会議のライブ中継・録画をご覧いただけます。 [亀岡市議会 議会中継](#) [検索](#)
※議員の写真右下部を読み取ると、その議員の動画と会議録を見ることができます。

湯の花温泉街の街路灯増設を



土岐 新 議員

土岐 亀岡市内では、タクシートの深夜営業がなく、多くの市民が困っている。市外タクシース会社と連携し、深夜の交通手段を確保する必要があると考えるが所見は、

深夜の交通手段の確保を

き、京都市内のタクシー事業者は、本市と区域が異なり、乗車・降車ともに営業区域外となることから、認められていないため、現状は困難であると考える。

まちづくり推進部長
道路運送法に基づ

篠地域の鳥獣害対策充実を



三上 泉 議員

三上 篠地域で猿の被害が増えている。群れの個体に発信器を付けて動きを把握するシステムを兵庫

ことはできないのか。また、熊が出没しているが特別な対策は、

保津川右岸に運動場・球技場を

三上 篠地域は人口・子どもが多いのに、野球などができない場所が学校以外になくなっていく。河川敷等を利用して野球場や球技場がつかれないか。

まちづくり推進部長
保津川かわまちづくり推進協議会が設

置され、保津川右岸エリアについては、年谷川の堤防に松や桜の植樹を行い、園路、休憩施設を整備してきた。高水敷のため、議員御提案の球技場、運動場なども含めて、今後、整備に向け検討していきたい。

利用しやすいJR千代川駅へ



小川 克己 議員

小川 2市1町と関係団体で、JR嵯峨野線亀岡駅以北の減便緩和について、再度JR西日本に要望していただきたい。

市長 日中は1時間に1便しかなく大変不便であるため、引き続き要望していく。岡山県真庭市はJR

ランリュックが重いよ

小川 児童生徒が登下校に持つ荷物がとても重いと聞く。クラスごとに指導の温度差があるのでは。

教育部長 文部科学省からの通知に基づ

の株を買い、物言う株主になると言われており、そのようなことも検討したい。

小川 JR千代川駅の東西を渡る自由通路整備の進捗状況は。

き、携行品の配慮について、各学校で取り組んでいるが、再度各学校に認識を確認する。

子宮頸がん予防に向け、再度制度の周知徹底を



山本 由美子 議員

山本 HPVワクチンの積極的勧奨差し控えの期間に定期接種対象年齢を過ぎてしまった方に、再度接種機会を設けるキ

被災者の生活再建を伴走型で支援する体制の構築を

山本 政府は令和5年5月、国の防災基本計画を修正し初めて災害ケースマネジメント(被災者一人ひとりの実態を把握した上で、関係者と連携し、被災者の自立・生活再建が進むよう継続的に支援する取組)の整備促進を明記した。実施への課題と今後の取組

ヤッチアップ接種が行われている。令和6年度が公費で接種できる最終期限であることなどを個別通知するべきではないか。

放置竹林を整備するには竹材活用が必要



山木 裕也 議員

山木 放置竹林の竹を利用して地域の祭りなどで竹灯籠を製作し、千歳町和らぎの道などで催しを開催して、竹の魅力を

危険な街路樹の切り株撤去を

山木 歩行者が街路樹の切り株で転倒したり、車が切り株に乗り上げる事故が西つつじヶ丘で発生しているが、状況を把握しているのか。

山木 安全管理を強く求める。

まちづくり推進部長
現場の状況や景観にも配慮する中で、切り株撤去後の植木の植え替えについても、地元自治会と協



街路樹の切り株

スマホを使った新たな取組を



大塚 建彦 議員

大塚 亀岡猟友会など、有害鳥獣対策組織が、有害鳥獣を捕獲し補助金を申請する際、証拠写真の添付が義務付けられて

いるが、撮影ミスで補助金が交付されないことがある。確実に記録できるアプリを作成する考えは。

市長 国は全国で補助を行っているが、証拠書類の提出を義務付けているため、そのようなものが作成できないか国に要請していきたい。

JR亀岡駅南のまちづくりの行方は

大塚 令和5年11月5日に亀岡駅前開発推進協議会は、JR亀岡駅から亀山城の城下町地区に続くエリアで、まちの歴史や雰囲気合った店のリノベーションを進める方針を示したが、行政はどのよう

産業観光部長 既存の空き店舗などを

ノベーションし、にぎわいの創出や回遊性向上を図ってはどうかという例を提示されたと聞いている。具体的な事業計画を見る中で、国や府とも連携して支援できる政策を議論し、にぎわいのあるまちづくりに取り組みたい。

公式LINEのセグメント配信強化で欲しい情報を的確に市民へ！



竹内 博士 議員

竹内 市の情報発信を充実化させるため、公式LINEをさらに充実させるとよいと思う。市民によって配信内容を変えたり、登録者が届く情報を選択できるセグメント配信を行って

はどうか。

市長 「ドローンショー」イベントではLINE配信後に1000人程度の予約が入るなど、幅広く情報を届けることができるツールだと認識している。有料版のセグメント配信は、市民が欲しい情報を手に入れることができ、大変有効だと思うので、今後検討していきたい。

不登校児童への支援策にHSPへの理解促進の研修や支援教室充実を！

竹内 令和4年度における亀岡市内の不登校児童数は過去最多である。不登校の要因の一つにHSPがあるが、研修などを実施し理解促進に努められないか。

教育長 HSPの対

処法として「ありのままを受け止める」「ほめて自己肯定感を高める」などがある。教職員が身に付けないなら、研修テーマとするなど学校と連携していきたい。

自校調理方式の学校給食の実現を



大西 陽春 議員

大西 各校に調理場を造ってはどうか。

教育長 給食検討懇話会と総務文教常任委員会からの提言書

介護保険を誰もが利用しやすくなる手立てを

大西 介護サービスを受けたくても利用料が高く受けられないという実態を把握しているのか。

健康福祉部長 実態調査で約2割の方が、負担が大きいと回答しているという実態を把握している。負担軽減制度など、丁寧な対応に努める。

を踏まえ、子どもたちにとってより良い方式を検討する。

大西 各校の空き教室を調査し、調理場として整備できるか検討してはどうか。

教育長 空き教室の利用について、現状を確認する。

大西 介護認定者が対象となる方を抽出し、所得税などの障害者控除を個別に案内できないか。

健康福祉部長 対象者全員に案内を送ると誤解を招く恐れがあることから、広報での周知や丁寧な対応を続けていく。

市保有公共施設の利活用の検討状況は



大石 慶明 議員

大石 人口減少などに伴う学校規模適正化などにより、小学校などの公共施設が空き施設となってきた。今後増加傾向にある市保有の空き施設の利活用につ

市長 亀岡市公共施設等総合管理計画に基づき、公共施設の利活用、適正配置に努めている。また施設の保有量や配置については、市長を本部長とした亀岡市公共施設マネジメント推進本部を設置し、検討している。今後関係機関ならびに地域のまちづくりとの連携を含めて有効活用に努める。

人口増加施策の一環として婚活支援の再開を

大石 以前、当市において婚活イベントなどを開催し、婚活支援をされてきた。人口増加施策の一環として婚活支援を再開してはどうか。

市長公室長 市主催のイベントは令和2

年以降行わず、市内で主催する団体に補助している。現在は、出会いの場の主流であるマッチングアプリで登録者が多く京都府が運営しているAIマッチングアプリを紹介している。

医療的ケア児が安心できる支援を



富谷 加都子 議員

富谷 医療的ケア児の放課後デイサービスの受け皿確保が課題である。市で対応を検討する考えは。

市長 実態を調査し、

紙おむつの給付拡大で負担の軽減を

富谷 高齢化の進展に伴い紙おむつの利用者が増えている。高齢者福祉サービスの要件を緩和すべきと考えるがどうか。

健康福祉部長 介護者の負担軽減が目的であり、ニーズを把握した上で検討する。

富谷 紙おむつの支

市として対応を考えながら、京都府と連携し検討していく。

富谷 日中一時支援と放課後デイサービスが併用できるような事業を充実しては。

市長 18歳未満の方も利用できるよう見直していく。

給要件が65歳以上のため、特定疾患で要介護4以上の方が除外になっている。年齢制限を緩和すべきではないか。

健康福祉部長 要介護4以上であれば、家族の介護負担は変わらず、次年度から見直しをしていく。

倒木・根上がり回避に向けて！



松山 雅行 議員

松山 倒木や根上がりなどのリスクを考へ、持続可能な安全管理を行うためには一定の基準が必要である。街路樹や公園樹に関する管理指針を策定する考えは。

まちづくり推進部長 街路樹、公園樹とも植樹から長い年月が経過しているものが多く、植え替えなど、様々なルールづくりが必要である。今後、中期ビジョンを含め、剪定・伐採・害虫駆除などの基準を定めた管理指針を策定する。市民が憩い潤いある環境整備に努め、住み心地のよいまちづくりを進める。

#くるぞ万博子ども無料招待！

松山 次世代を担う本市の子どもたちに未来社会を感じてもらうため、万博会場へ無料招待する考えは。

市長 世界各国の英知が結集する万博は、子どもたちの五感を刺激し、興味・関心、

新たな可能性を伸ばす素晴らしい機会である。選挙公約のとおり小・中・義務教育学校の校外学習として、教育委員会や学校現場の意見を踏まえ実施を検討する。

経済の好循環で子育てしやすいまちの実現を



齊藤一義 議員

ら移住や通勤してもらうことが経済の好循環や活気に満ちたまちづくりには波及するのではないかと。

市長 子育てしたいまちを実現するためには、賃金を上げるなど、経済面も豊かにしていくことが重要であるが、厳しい経済情勢を鑑み、関係機関と連携し、持続可能な支援を行う中で活気に満ちたまちを目指していく。

アンテナショップで亀岡産有機農産物の販路拡大を

産業観光部長 都市部で、最優秀賞、農林水産大臣賞ほか3賞を受賞した亀岡牛や高付加価値化した有機農産物の販売促進を検討したい。

今後増加する有機米栽培農家に対し、除草機の支援が必要ではないか



片山輝夫 議員

農家に対し除草機購入の補助を検討できないか。

市長 有機米栽培面積・収量は確実に増加する見込みである。除草機購入の希望は認識しており、購入補助は難しいが、農機具のシェアリングサービスの除草機の追加を検討したい。

水道の使用水量が少ない世帯には、料金の引き下げを検討すべき

片山 水道の基本料金は20立方メートルまでは1980円であるが、基本水量以下の件数の割合は。また、10、20立方メートルを500円、10立方メートル以下を1000円減額すると幾らの減収になるのか。

教育長 子どもが深い学びができるよう、現担任制も大切に、教育環境の整備に努めていく。不登校予防の観点ではデジタル技術の活用はできていない。学びの多様性確保は大切であると認識している。

教員不足、不登校対策など教育環境に係る課題は山積で深刻



林徹司 議員

リースクールへの支援を行う考えは。

産業観光部長 国の補助金の周知・広報に努め、事業者向けの勉強会、事業継承に係る支援・充実に係る支援を充実させる。多様な人材が集い学ぶ場として情報や知識を集積するために、オープンイノベーションセンター・亀岡の活用を拡充していきたい。

オープンイノベーションセンター・亀岡で本市の経済活性化の後押しを

林 亀岡市の経済基盤を担う中小企業の事業健全経営や事業承継の支援は重要である。高齢化や働き方改革、賃上げに対応するため、リスクリングやリカレント教育をオープンイノベーションセンター・亀岡で実施してはどうか。

西部地域への救急隊配置に火災・消防体制も必要ではないか



小林仁 議員

はないか。

市長 救急出動は、年々増加傾向にあり、特に亀岡市内における救急需要の逼迫を緩和するためにも、西部地域への救急隊の配置を実現し、救急体制の拡充を図る。一方火災による西部地域への出動は年間2件程度であり、消防団などと連携する中で、引き続き消防体制の確保を行う。

閉校予定3小学校の跡地利活用に委員会設置を

小林 育親学園の設立によって閉校となる3小学校の跡地利活用を検討するためには、関係部局で構成する委員会などを設置する必要があるのではないかと。

会計管理室長 公共施設マネジメント推進本部を設置しており、横断的な検討、協議の場として、課長級で検討部会を置くことができる。これらに基づき、関係機関の連携を図る。

市立病院の人間ドック数値誤り原因、改善策を正確に明記すべき



原野実生子 議員

の大小で適用の有無を判断しているようである。これは問題ではないのか。

原野 市立病院の人間ドック数値誤りについては、常任委員会、検診システム変更時の設定不備が原因であり、追加資料を示す中で、経験が浅い技師が担当したことも要因であると説明した。また、システム変更の管理に関する資料として、情報セキュリティポリシーと運用管理規程が提出され、システム変更時に、この規程が適用されると受け取れた。変更の大小に関わらず、管理職員などの確認印が押印されるが、それでも間違いが起

原野 今回の原因は管理職員を含め、全ての職員がシステムの変更を失念した結果であるが、規程を適用しない場合があるにも関わらず、どのようにダブルチェックを行うのか。今後、同様の事案が起きて困るのは市民であることを忘れないでいただきたい。

家庭での主体的、体験的な学び「ラーケーション制度」の導入を



浅田晴彦 議員

欠席とせず、平日だからこそできる学校外での主体的、体験的な学びを応援する取組であると認識している。本市でも、学校や児童生徒、保護者などの実情やニーズを把握し、本制度の導入に向けて検討していきたい。

浅田 学校や教育委員会のほうから、この制度の活用を推奨するようになってほしいと考えるが、市長の考えは。

市長 子どもが学ぶという面において、この制度を導入すること、今の子どもが多様性を受け入れることができるのか、これはないかと考えており、教育委員会において、前向きに検討していきたいと思

市立幼稚園の認定こども園化で、就学前教育はどうなる。待機児童解消につながるのか。



福井 英昭 議員

福井 亀岡市立幼稚園のこども園移行後の名称は。

市長 「亀岡認定こども園」とする予定である。

福井 就学前教育は十分にできるのか。

市長 認定こども園は、その機能をもつが、亀岡認定こども園では特に幼保連携認定こども園とする。

福井 保育園や認定こども園と同じ所管になるのか。

市長 こども未来部の所管となるが、特

に就学前教育については、教育委員会の意見を聞くことになっている。

福井 新しい亀岡認定こども園は、何歳児から預かる予定か。

市長 満3歳になれば、期の途中でも預かるようにする。

福井 一歩前進ではあるが、待機児童が多いのは、0、2歳児のはずである。新たに認定こども園化するのに、これに対応できないのか。

市長 3歳児未満を預かるには、様々な施設の整備や、保育教諭の確保が追い付いていない。

福井 保育園を含めた再編計画の検討を要望する。

地元経済循環の向上、地域課題の解決、経済の活性化、かめペイに期待



梅本 靖博 議員

梅本 本市が理想とする地域通貨像は。

梅本 かめペイについての見解は。

市長 地域に根差した通貨として、市内での経済循環と観光客や市外の買物客の利用による経済流通の実現、公金支払いなどの行政手続、ボランティアや子育て

介護施設のICT化・介護ロボットの導入による人材確保、生産性の向上

梅本 亀岡市独自の補助を行う考えは。

使用者にとっても、よい形で取り入れられるのであれば、亀岡市としてもしっかりと支援していかねばならない。

市長 ICTのロボットがその一助になることは、いろいろな意味で、介護職員の軽減にもなる。利

保津川遊船企業組合への今後の支援は



木村 勲 議員

木村 ①保津川下りのクラウドファンディングは目標額200万円に対して約6000万円が寄付されたが使途は。②保津川利用税についての考えは。③保津川条例を策定する考えは。

市長 ①返礼品や手数料を除いた半額を安全対策と環境保全活動に取り組み協議会の運営に使いたい。②法律上、国や関係事業者との協議調整が必要となるため、当面は寄付金をお願いするなど、事業者で設置する協議会で検討したい。③京都府の条例として制定するべきであり、協議が必要。

カインズ周辺の道路・歩道の整備を

木村 ①犬飼川左岸にある市道の開通時期と国道9号からカインズに入る入り口の完成時期は。②市道の花壇と歩道の整備状況は。

まちづくり推進部長 ①市道は犬飼川護

岸工事の影響があるため、令和6年7月に開通する予定である。国道9号は国が所管するため、国に早期整備を要望している。②歩道と花壇については京都府南丹土木事務所と協議していく

環境先進都市として脱炭素、再生エネルギーのさらなる推進を



法貴 隆司 議員

法貴 2050年度にカーボンニュートラルを目指す本市として、温室効果ガスの排出抑制と温室効果ガスを吸収する取組の両輪で施策を推進していかねばならない。そこで森林環境税を活用し、成長が早く大量の二酸化炭素を吸収する早生桐の植林事業を推進してはどうか。

脱炭素化の取組として、森林の現状や、造林計画も勘案し、調査研究していく。法貴 災害時に災害対策本部となる市庁舎に、太陽光パネルやソーラーカーポート、蓄電池を導入してはどうか。

市長 早生桐の植林は、成長時における二酸化炭素の吸収、カーボンクレジットへの展開、木質バイオマス資源としての活用も期待される。地域特性を生かした

市長 非常用発電による電力供給上の対応として、ソーラーカーポートなどの太陽光発電と蓄電池を組み合わせ、電力自給が可能な自立型電力システムの導入も検討する必要がある。脱炭素、再生可能エネルギーの活用も視野に検討していく。

法貴 EV車の導入を推進する本市として、庁舎敷地内に急速充電器の設置も合わせて要望する。

保津川下りへの支援策は



西口 純生 議員

西口 保津川下りの事故後、保津川遊船企業組合は独自の安全対策を行い、亀岡市も素早い支援を行ったことで早期に運航が再開できた。亀岡市が行った支援の内容とその成果は。

市長 安全対策として、救命胴衣や通信機器の購入に2千万円、船頭の雇用対策として、保津川水辺公園の整備に係る費用に500万円を支援した。また、市民の乗船に対し1人当たり2500円を補助する市民応援キャンペーンを行ったところ、計画どおり1

500人が利用され、SNSなどを通じて保津川下りの安全性や魅力が発信できたと思っている。

西口 保津川利用税導入の報道があったが、その目的は。

市長 保津川を利用する保津川遊船企業組合やラフティング事業者などが連携し、保津川の環境保全と安全な川遊びができるよう対策を講じ、体制を強化することで、次の世代に継承できる観光事業の振興を図ることが目的である。初めは利用税とせず、志納金的な意味合いで寄付をいただく中で、準備を整えて最終的には保津川利用税という位置付けにできればと考えている。

行政視察報告



※詳しくはこちら

各委員会では、本市に取り入れるべき先進事例を学ぶために、テーマに沿って他市を訪問します。今年度に各委員会が実施した行政視察の内容を報告します。

Table with 3 rows: 産業建設常任委員会 (愛知県江南市, 静岡県藤枝市, 静岡県浜松市), 環境市民厚生常任委員会 (群馬県高崎市, 長野県東御市, 東京都小金井市), 総務文教常任委員会 (新潟県三条市, 新潟県五泉市, 神奈川県愛川町)

Table with 3 rows: 議会運営委員会 (愛知県知立市, 愛知県犬山市)

Callout box: 亀岡市の特性に合った、よい取組は積極的に取り入れてほしいね。 (Illustration of a turtle)

市民福祉の増進と

開かれた議会を目指して

12月議会を終えて



今議会では、低迷する景気対策や地域活性化、子どもファミリー宣言に基づく子育て環境の整備など、直面する課題に対応するための議案が提案され、付託された委員会において慎重に審議を行いま

した。特に、昨今の待機児童や潜在的待機児童解消に向けた市立幼稚園の認定こども園への移行や第7弾かめおか応援クーポン事業など、誰もが住み続けたいと思える持続可能なまちづくりに向けた議論を行いました。また、議会活動に市民の意見を反映させ、円滑かつ民主的な議会運営を推進するため、新たに「議会モニター制度」を導入することになりました。モニターに選ばれた方には、議会の会議を積極的に傍聴・視聴していただく中で、議会運営の見聞を広めるとともに、議会運営に関する意見を頂くこととしており、議会と市民の皆さまが双方向のつながることで、新たな視点でさらなる市民福祉の増進に寄与することができると考えています。今後も市民の皆さまの負託に応えられる議会を目指し取組を進めてまいります。

副議長 平本英久

インターネット中継を視聴して

市民の声



福尾恭子さん
東つづじヶ丘在住

思わぬけがで手術することになり、病室からインターネット中継を視聴しました。市長が20人以上の議員の質問に答えるのは大変だと思っていました。たが、大半は部長が答弁されていたので、少し拍子抜けでした。やりとりの中で「やる」「やめる」などを決断する権限は市長しかないと思うので、大変でも、もっと市長が答弁すればいいのにと、正直思いました。私は、長い期間のリハビリが必要になり、仕事や収入の見通しが不透明になって困っています。ほかにも困っている市民はたくさんいると思います。誰もが安心して暮らしていけるよう、市も議会も頑張ってほしいです。

能登半島地震に際して

令和6年1月1日に石川県能登半島において発生した地震により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被害に遭われた皆さまに、心からお見舞い申し上げます。一日も早い復旧・復興を祈念いたします。

能登半島地震被災者支援募金



スーパーマツモト馬堀店



カインズ亀岡店
スーパーマツモト大井南店



スーパーマツモト千代川店



亀岡ショッピングセンター
アミティ



亀岡市議会は、議員団として被災地に義援金をお贈りしました。また、1月21日には、市内商業施設前で募金活動を行い、366,696円が寄せられました。募金は日本赤十字社(桂川孝裕京都府支部亀岡市地区長)を通じて、全額が被災者支援に使われます。ご協力いただいた皆さまに心から感謝申し上げます。

また、亀岡市は、義援金(現金)の受け付け窓口を開設しています。

詳しくは、こちらをご覧ください。



新体制で一年

令和5年に市議会議員の改選があり、広報広聴会議も新委員にてスタートし、一年が過ぎました。「市議会だより」は表紙のコンセプトを変えました。広聴活動は、今年も街頭で市民の声を聞き、議会活動に生かそうとしてきました。いよいよ今年「わがまちトーク」を再開させますのでご期待ください。議会の様子をもっと知っていただき、市民の皆さまからもっとご意見をいただく中で、「住みよいまちづくり」を一緒に考える議会活動を進めてまいります。令和6年も、よろしくお願いいたします。